



# ぴあリンク奄美



2022年3月(年3回発行)  
発行・編集: 奄美地区障がい者等基幹相談支援センター  
(一般社団法人こむ)

【奄美地区地域自立支援協議会】【奄美地区障害者虐待防止センター】【障害者差別解消支援地域協議会】

研修

## 障がい福祉に関する相談窓口です。

### ～自立支援協議会 活動報告～



#### 令和3年度 自立支援協議会研修

テーマ: 「奄美市の社会的孤立と障害福祉計画」  
日時: 令和3年12月2日(木)13時30分～15時  
場所: 奄美市市民交流センター 3階大多目的室  
内容: 講演会(オンライン併用)  
講師: 鹿児島国際大学福祉社会学部  
高橋 信行教授  
参加者: 会場 46名 オンライン 10名



高橋教授には鹿児島からオンラインで参加していただきました

参加者からの感想  
・社会的孤立について考えるきっかけになった  
・奄美地区の障害福祉計画についてもっと関心をもたねばと思った  
・調査報告書は普段見ることのないデータで勉強になった。  
・住民の声を聴くことが大切だと思った 等…

#### ピア部会 キックオフイベントを開催しました!

令和3年度から、障がいがある当事者の方が集まり、語れる場としてピア部会を設置しました。コロナ禍ではありましたが、開催のタイミングを見計らい、感染予防対策を行いながら、12月24日にやっと、キックオフイベントを開催することができました。



講話 「当事者活動の必要性と今後のピア活動」  
講師 日本メンタルヘルスピアサポート専門員  
研修機構 代表理事 内布 智之氏  
意見交換(当事者・支援者とペアになりグループに分かれて実施)

参加者: 48名

講師の内布氏

参加者からは「ご自身の体験を語ってくれたのでわかりやすく参考になった」、「ピア活動の必要性がわかった」、「いろいろな人と話ができ意見が聞けるのは良かった」、「今後も参加してみたい」等の感想がありました。今後もピア部会として当事者が語れる場を定期的に作っていきたいと思います。



### オンライン

#### 令和3年度 障害者差別解消支援地域協議会

令和4年2月24日、福祉関係者、行政、当事者団体、観光・商業関係、航空関係、弁護士会からご参加いただき、障がいがある方への差別解消について情報共有・意見交換を行いました。

例年は年2回開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の状況により8月の開催を見送り、環境を整えた上で、オンラインで開催をすることができました。

差別解消に関する取り組みの報告として、思いやり拡大プロジェクト(駐車場のブルーカラー化)、ワクチン接種会場における配慮、聴覚障がいがある人のための要約筆記派遣についてなどがありました。また大島支庁障害者暮らし安全相談員より、県内の差別に関する相談状況についての事例報告がありました。

これらの報告や事例を受けて、オンライン上でグループに分かれ、職場で予想されることや実施できそうなことについての意見交換を行いました。

様々な立場からの貴重なご意見をもとに、今後も差別解消について取り組んでいきたいとおもいます。



### 部会報告



第3回子ども部会



南部子ども支援net  
(オンライン開催)



相談支援部会



地域生活部会



精神部会  
(瀬戸内町アルコール  
問題啓発イベント)



就労支援部会  
(オンライン開催)



# 「同行援護」「行動援護」とは？



## ◎「同行援護」

視覚障がいにより一人で移動することが難しい人に、移動に必要な情報の提供（障害物、標識や看板、電光掲示板等）や目的地での代筆・代読、コミュニケーション等の支援を行います。例えば買い物・外食・散歩・旅行・スポーツ・コンサート・墓参り・選挙投票・初詣など、「社会生活上必要不可欠な外出」「社会参加のための外出」に利用することができます。ただし、経済活動に係る外出、社会通念上適当でない外出、通年かつ長期にわたる外出（通所・通学・定期的な通院等）は対象外です。



## ◎「行動援護」

日常生活のさまざまな「行動」面において著しい困難がある知的障がい、または精神障がいがある人が行動をする際に必要となる援助をする福祉サービスです。例えば「外出先で自分の思いをうまく伝えることができない」、「初めて行く場所や苦手な場面でパニックになってしまう」等の困難がある人に対して、危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、食事・排泄の介護等を行います。

※移動や外出に係る支援については、内容や目的によって他にも利用できるサービスがあります。サービスの利用を希望される場合は、各市町村の障害福祉担当課または相談支援専門員までご相談ください。



## 子ども×大人×コロナ「コロナ禍をちょっと楽に過ごすためのヒント集」リーフレット

そだちサポートプロジェクトとは、鹿児島大学心理学科の先生方による、地域と研究者が連携して行う子育て応援活動、発達支援活動です。奄美地区では事例検討会や研修＆交流会を協働で行っています。皆さんに協力いただいたアンケート（コロナ禍における親子のストレス調査）を行った結果見えてきた親子のストレスやお役立ち情報がまとめられたリーフレットが、鹿児島大学により作られました。ぴあリンクにて配布の他、ホームページからもダウンロードできるようになっています。右に掲載したQRコードを読み取り、ご覧ください。アンケートの詳しい内容や活動の報告も見る事ができます。



### 鹿児島大学 そだちサポートプロジェクト

そだちサポートプロジェクトは、地域と研究者が連携して行う子育て応援活動、発達支援活動です。  
(この活動はJSPS科研費20K02209の助成を受け行われています)



## 地域の障がい児サービス事業所紹介



★ハートリハ龍郷  
児童発達支援・放課後等デイサービス  
龍郷町浦字ラフニ 1068-3



Tel 0997-69-4762

★聖隷かがやき  
児童発達支援・放課後等デイサービス・  
保育所等訪問支援  
龍郷町赤尾木字手広 1679-2



Tel 0997-69-3522

★愛かな  
放課後等デイサービス  
龍郷町瀬留字森足原 116



Tel 0997-62-3179

★スターズ  
児童発達支援・放課後等デイサービス  
龍郷町赤尾木 265



Tel 090-8356-3944

各事業所の詳細情報や奄美地区地域自立支援協議会の活動は、ホームページからも見る事ができます。  
「ぴあリンク奄美」で検索するか、こちらのQRコードを読み取ってご覧ください！！



ぴあリンク奄美

「お問い合わせ先」

奄美地区障がい者等基幹相談支援センター（ぴあリンク奄美）  
鹿児島県奄美市名瀬幸町 15 番 3 号  
Tel 0997-69-4061 Fax 0997-69-4062  
✉ amamithikukikan@ark.ocn.ne.jp

